

品木、八ッ場ダム見学



品木ダムが「死の川、吾妻川」を生きた川へと変身させたとはなんだろう？

品木ダムで、草津温泉の強酸性水をどのようにして中和しているのだろう？

八ッ場ダムとはなんだろう？

八ッ場ダムは何で中止になったの？

八ッ場ダムが出来なくても下流域の治水の安全なの？

八ッ場ダムが出来なくても水道水は足りるの？

多くの疑問がわいてくる品木、八ッ場ダムを見学し本当のダムを知ろう！

日時 4月22日（日）～23日（月） 8時00分新宿センタービル横集合

行程 参加者が集まり次第出発します

22日 12:00 昼食（草津温泉、お弁当持参も可）

13:00 殺生河原（車中）

14:00 草津白根山（湯釜他）

15:30 品木ダム水質管理所、品木ダム堤体、草津湯畑

17:30 川原湯温泉、山木館にて宿泊

23日 9:30 山木館出発、

10:00 やんば館 八ッ場ダム予定地到着 滝見橋、吾妻溪谷、
不動大橋（湖面2号橋）、吾妻峡トンネル、川原湯・打越代替地、
川原湯新温泉ゾーン、現川原湯温泉、茂四郎トンネル、
大柏木トンネル、一本松代替地など

14:00頃帰路へ

必要な費用 合計2,000円（資料及び保険、交通費の一部）（**宿泊費、酒代、昼食代は別**）

・23日の昼食は、浅間酒造観光センターで。

・宿の酒代は各自で清算をお願いいたします。

参加申し込み 先着順40名まで boumatijyuku@yahoo.co.jp 080-4006-8819

市民防災まちづくり塾・関東建設弘済会

品木ダム水質管理所 平成11年6月 新築工事完成

- ・品木ダム水質管理所では、吾妻川の自然公害に処するため、365日24時間休むことなく水質改善事業（中和事業）を実施しています。
- ・草津白根山に起因する酸性河川（湯川、谷沢川、大沢川）によって吾妻川は魚も棲まない「死の川」と呼ばれてきましたが、品木ダム水質管理所が行なっている中和事業によって、現在では、魚類が息する川に生まれ変わっています。



品木ダム（上州湯の湖） 昭和40年12月20日完成

- ・品木ダム（上州湯の湖）は、中和のために投入される炭酸カルシウム（石灰）と酸（硫酸・塩酸）との科学反応の結果、発生する中和化合物を収容するとともに、湖内をゆっくり水が流れることによって中和反応を促進する中和緩衝池としての機能を持っています。そして蓄えた水は、クリーンエネルギーとして発電に利用しています。

注意事項

1. 視察は徒歩経路もありますので、運動靴等の靴は必須。服装は、多少汚れてもよいもの（ジーパン等）をお願いします。
2. 晴天の場合は、ちょっとしたハイキングになりますので、両手が使えるようカバンはバックパックをお勧めします。飲料水もお忘れなく。万一に備えて雨具の用意もお忘れなく。なお、雨天の場合は視察ルートが変わります。
3. 念のため着替えを持参下さい。

・ 集合場所

・ 新宿センタービル横

・ 4月22日午前8時

(皆さんが集まり次第出発

いたします)

